



令和7年度 就学に向けての相談について ～5分でわかる個別支援学級～



横浜市教育委員会 特別支援教育相談課
(特別支援教育総合センター)

【本動画の内容】

1 個別支援学級とは？

- ① 知的障害個別支援学級
- ② 自閉症・情緒障害個別支援学級
- ③ 弱視個別支援学級

2 個別支援学級の就学までの流れ

1 個別支援学級とは？

「児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた、
資質・能力、目標、学習内容を設定し、指導、支援していく
ための学級」

横浜市立学校 カリキュラム・マネジメント要領 特別支援教育編

知的障害
個別支援学級

自閉症・情緒障害
個別支援学級

弱視
個別支援学級

一人ひとりの教育的ニーズに応じて指導や支援を
行う少人数（8人以下）の学級です

横浜市では、「一人ひとりの教育的ニーズに応じて指導・支援する」
ことを大切にすることから「個別支援学級」と呼んでいます

① 知的障害個別支援学級

知的機能の発達の状況に合わせた教育課程を編成し、生活場面に即して、实际的、具体的に学習を進めていく学級です

【学級定数等】

- ・1学級の人数は8人まで
- ・8人までで、担任が1名
- ・複数の学年の児童で学級編成する場合があります

【教育課程】

- ・当該学年の学習内容、下学年の学習内容、知的障害のある児童のための学習内容等、一人ひとりの児童の学習状況に合わせて設定します
- ・自立活動を取り入れます

【交流及び共同学習】

- ・主たる教育課程や個別の指導計画等の目標に基づき設定します
 - ・週の半分を超えない時数の範囲で実施できます
- 超える場合は、次年度の一般学級への転籍に向けての取組を進めていきます

② 自閉症・情緒障害個別支援学級

適応困難の改善、対人関係の形成や生活に必要なルール、心理的な安定や集団参加に関することを学習し、情緒の安定を図っていくための学級です

【学級定数等】

- ・1学級の人数は8人まで
- ・8人までで、担任が1名
- ・複数の学年の児童で学級編成する場合があります

【教育課程】

- ・自立活動を取り入れます
- ・当該学年の学習内容を行う、必要に応じて、下学年の学習内容の取扱いを検討し、取り入れます
- ・自立活動を取り入れます

【交流及び共同学習】

- ・主たる教育課程や個別の指導計画等の目標に基づき設定します
- ・週の半分を超えない時数の範囲で実施できます
- 超える場合は、次年度の一般学級への転籍に向けての取組を進めていきます

③ 弱視個別支援学級

視覚障害の状態等に応じて、それに関する配慮をしながら、小・中学校に準ずる教育を行うための学級です

【学級定数等】

- ・1学級の人数は8人まで
- ・8人までで、担任が1名

【教育課程】

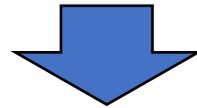
- ・視覚障害の困難さに応じた自立活動、特設の自立活動の指導を設定します。
- ・当該学年の学習内容を設定します

【交流及び共同学習】

- ・個別支援学級において、視覚障害の状態等に応じて、自立活動の指導を行いながら、交流及び共同学習を中心に学習することが可能です
- ・弱視級担任が交流学級で指導する場合は、時数の範囲を定めません

2 個別支援学級への就学までの流れ

① 就学相談で個別支援学級の判断



② 学区の学校の校長先生と面談(必要に応じて)

<時期(例)>

- ・特総センターの相談後、家庭と学校の都合の良いとき
- ・就学時健康診断で学校に行くとき(11月以降～)
- ・入学説明会で学校に行くとき(1月以降～)



学校と相談しながら必要に応じて
個別支援学級体験

③ 小学校への入学(個別支援学級への入級)